

瑞穂市図書館だより

<https://www.library-mizuho-gifu.jp>

2021. 08第63号

本館 058-326-2300

分館 058-328-7070

暑い日が続いています。図書館では換気のため窓を開けていますので、快適な温度を保つのが難しくなっています。ご来館の際にはマスク着用など感染症対策とあわせて、熱中症にも十分お気をつけください。

先月から引き続き、夏休みの読書感想文や工作・自由研究のコーナーを設けています。ぜひご利用してください。



8月のイベントカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3 休館日	4 おもしろサイエンス教室	5	6	7 やさいのスタンプで図書館バッグをつくろう！
8	9	10 休館日	11	12	13	14
15	16 休館日	17	18	19	20	21
22	23 休館日	24	25	26	27	28
29	30 休館日	31 休館日				

新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、定期的に開催する「おはなしの会」などは中止します。



『希少生物のきもち』

本館所蔵

大島 健夫//著 <462.1/オ>

希少生物とは数が非常に少なく、絶滅の心配のある野生動物のこと。この本には、かつてはたくさんいたのに激減しつつある36種のいきものが登場します。昔からいるいきものがいなくなっている…。その問題に取り組む最初の一步は、それについて想像をめぐらすことではないでしょうか。



『生き物が大人になるまで』

両館所蔵

「成長」をめぐる生物学 稲垣 栄洋//作 <461.0/イ>

オタマジャクシやイモムシは、どうして大人と子どもの姿が異なるの？幼虫時代はなぜ必要？魚がたくさん卵を産むのはどうして？踏まれた雑草はどう育つ？生き物の不思議と様々な大人のなりかたから、人間にとっての「成長とは」、「遊び」と「学び」、「大人になること」の意味を考えさせてくれる一冊です。



※他にもまだまだあります♪ 一般(毎週土曜日発行)・児童(隔週土曜日発行)の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。

『くたびれないごはんづくり』

本館所蔵

婦人之友社編集部//編 <569/ク>

毎日暑い日が続きますね。食事のしたくを負担に思うことはありませんか。そんな日は手間をかけずにササッと火や包丁を使わずに料理を済ませたいですね。この本は、心軽く料理を作るアイデアとレシピが満載の一冊です。



『先生、感想文、書けません!』

分館所蔵

山本 悦子//作 <児/913/ヤ>

夏休みの宿題「感想文、書けませんでした。」と言えたらどんなにいいでしょう。3年生のみずかは、どうどうと言いました。でも先生は小学生の『しゅぎょう』だと言ってゆるしてくれません。

そこで、みずかは「あかねちゃんがお話書いて、わたしが絵を書いて、それを読んで、感想文を書く!」と言いました。



本館 テーマブック

今月のテーマ

『クセになるイヤミスの世界』

後味が悪く、イヤな気持ちで終わるミステリー。略してイヤミス。

イヤミスの特徴は、事件のことだけではなく、人間の残酷さやドロドロとした心理などを描写し、読後なんとも言えない気持ちになる点にあります。

スッキリしないとわかっているのに、つい読み進めてしまうイヤミス……イヤな汗をかきながら、ぜひその世界を楽しんでください。



『告白』
湊 かなえ // 著
〈913.6/ミ〉
両館所蔵



『スイート・マイホーム』
神津 凛子 // 著
〈913.6/カ〉
本館所蔵



『女王はかえらない』
降田 天 // 著
〈913.6/7〉
本館所蔵



『殺人鬼
フジコの衝動』
真梨 幸子 // 著
〈913.6/マ〉
本館所蔵

分館 テーマブック

今月のテーマ

『星・月の本』

おじいちゃん・おばあちゃんの本』



『こなた、バスでおつかい』
田中 友佳子 // 作・絵
〈E/タ〉
両館所蔵

こぎつねのこなたは、おかあさんに「あかいバスにのっておばあちゃんちに、おいなりさんをとどけてちょうだい」とたのまれました。げんきよくでかけたこなたがバスでいまであるいていくと、ちょうどあおいバスがやってくるのでしてしまいました。しばらくして、ひとつめバスでいでのってきたのは？！・・・

リブ
L・I・B

ヤングアダルト

YA向け おすすめの本



『鳩護 (はともり)』

本館所蔵

河崎 秋子 // 著 <913.6/カ>

OL 小森椿は一人暮らし。ベランダに突然、真っ白な鳩が来た。ケガをしているようだ。仕方なく面倒をみることにした。そんなある日、帰宅途中の公園でなぞの男に出会う。そして奇妙な宣告を受けた。「お前は俺の次の『鳩護』になるんだ」鳩を護(まも)ることを宿命づけられた者。それが鳩護だという。なにその宿命？混乱する椿をよそに、白い鳩は椿の日常に入りこんでいく。



『サフラジェット 平等を求めてたたかった女性たち』

デイヴィッド ロバーツ // 著 <314.8/ロ> 両館所蔵

今から100年あまり前、イギリスで、女性たちのなかに「なぜ女性は投票できないのか？」選挙に参加できれば女性の地位は根本的に変わらないと考え、政府に女性の投票権を要求した人々がいました。彼女たちの大胆な行動と熱意、団結と勇気がエレガントなイラストで紹介されています。

彼女たちの真実の物語を、読んでみてください。



東京2020オリンピック・パラリンピック

7月23日から始まった「東京2020オリンピック・パラリンピック」。新型コロナウイルスの影響で開催が危ぶまれていましたが、連日熱戦が続いていますね。そんなオリンピックに関する本を紹介します。知られざるオリンピックの歴史や選手たちの裏側をのぞいてみませんか。



『1964年東京五輪
ユニフォームの謎』
安城 寿子 // 著
〈780.6/ア〉



『オリンピックの
輝き』
佐藤 次郎 // 著
〈780.6/サ〉



『パラリンピックと
日本』
田中 圭太郎 // 著
〈780.6/タ〉



『幻のオリンピック』
NHK スペシャル
取材班 // 著
〈780.6/マ〉